

## みんなの活動紹介します

# 『みんなのカフェ』



### <団体データ>

活動地区：高輪

活動場所：マンション集会室

活動日時：月1回、水曜または土曜 14:00~16:00

活動内容：茶話会、情報交換等

みんなのカフェは、マンション内に防災委員会を設置し活動する中で、『防災のためには日頃から顔の見える関係をつくるのが大切』という思いから生まれました。平成30年3月から活動を始め、翌年4月に社協に登録したこのサロンは、“みんなで防災”というコンセプトがサロン名の由来にもなっています。



## 楽しそうな看板と雰囲気誘われて

廊下や集会室の中にはかわいい看板を置いて、みなさんを迎えます。参加者の中には、「看板を見て、楽しそうだったから参加してみた」という人も。

「このサロンでは、おしゃべり以外にも折り紙や朗読など、参加者が得意なことを活かしてみんなで楽しんでいます」と教えてくれたのは代表の久保井さん。会場には参加者手作りのかわいい折り紙作品が飾られていて、サロンを一層温かな雰囲気になっています。



みんなのカフェには、学校帰りの子どもが寄ってみんなと挨拶したり、「ずっと気になっていたんです」という赤ちゃん連れのママが訪れたりもします。取材



の日も、サロンへの差し入れを持ってちょっと立ち寄る人がいて、いつもの参加者以外にも、サロンを大切に感じている人が多い様子が見えます。



## つながる楽しさや安心感

みなさんにサロンの魅力を伺うと、「サロンに参加すると、自然に知り合いやつながりが増えて嬉しい」「マンションの人が分け隔てなくみんなで楽しく交流できる」「色々な人とつながりができたことで、世界が広がったみたい！」と、たくさんの笑顔と答えが返ってきました。

久保井さんは「誰でも気軽に参加してほしいです。高齢の人や少し配慮を必要とする人が参加してくれると、周りの人と自然に顔見知りになれるので、お互いに安心感が生まれると思います」と話してくれました。ここでのつながりはいざという時にも生きる、そんなことが想像できるサロンでした。



サロンを通してできたつながりに、たくさんの可能性や魅力があることを感じる事ができました☆

